

カラオケ環境に関する調査

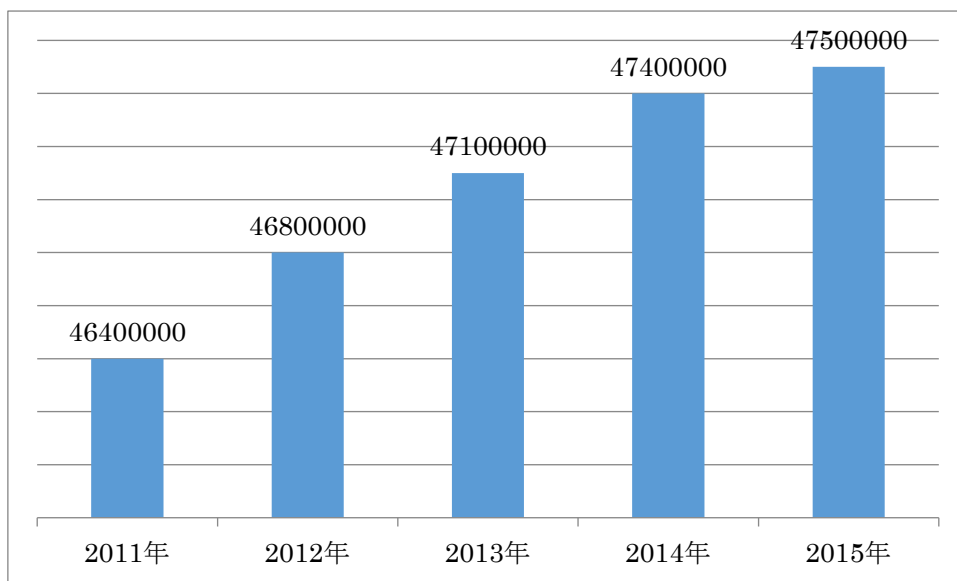
西野 颯希（文教大学情報学部メディア表現学科）

1. はじめに

近年、カラオケは、学生のコンパやサラリーマンなどの懇親会の二次会の会場としてよく利用される、日本人の娯楽の代表の一つとなっている。

Webサイト「カラオケ白書」によると、2011年から2015年にかけて、カラオケ参加人口は、わずかではあるが毎年増加しているようだ（図表-1）。

図表-1 カラオケ参加人口の推移



このように、懇親会の場としてよく利用される場として娯楽の代表の一つとなったといわれるカラオケだが、ここ最近では、ひとりカラオケなるものが浸透してきている。ひとりカラオケというのは、「ヒトカラ」とも呼ばれ、カラオケを一人だけで楽しむことや一人でカラオケの練習をすることを指す。

本来人と交流する場という認識であるカラオケにおいて、なぜひとりカラオケをするのだろうか。

このことについて、「Googirl」というサイトでは、大人数でカラオケにいけば「雰囲気を壊さない」という消極的な理由で曲目を選びがちで、これをストレスと感じるようになり、本来の欲求を1人カラオケで満たそうという気持ちが高まってきたのではないかと考察されており(Googirl ウェブサイト、2016 12/13)、また、



「AllAbout」というサイトでは、「グループカラオケでは、よほど気心の知れた者同士のカラオケでない限り、ある程度空気を読んだ選曲が求められるものです。しかしながら、一人カラオケではこうした選曲の気遣いは一切無用です。」と書かれていた(AllAbout ウェブサイト、2016 12/13)。同様に、「いろんな声の出し方」というサイトでも、「他人といくと何でもかんでもわがまま放題が許されません。」といったことが書かれており(いろんな声の出し方 ウェブサイト、2016 12/13)、多くのWebサイトで似たような考察がされていた。そしてそのほとんどの理由が、周りを気にせず好きなように歌うことができるからといったようなものだった。

その中の一つの記事に、次のようなことが書かれていた。大人数でカラオケにいけば「雰囲気を壊さない」という消極的な理由で曲目を選びがちである。というものだ。この文章に私はとても共感した。これは単に選曲のことだけでなく、歌唱の仕方にも言えることだと思う。

思い返してみると、私は大人数でのカラオケの場では、雰囲気を壊さないように流れに合った選曲や歌い方をしたりしていることが多かった。一方で、少人数の中の良い友達や、自分一人で行ったカラオケでは、好きな曲を好きなタイミングで選曲、歌唱していた。このような経験をしたことがある人は私以外にも少なくないのではないだろうか。

これはつまり、私たちの多くはおかれた環境によって、カラオケでの選曲、歌唱の仕方に違いがあるという事である。

このように思ったのが、今回の調査を始めるきっかけだった。

このことについて気になった私は、カラオケにおける選曲や歌唱の方法について、まずはカラオケでありがちなことを15~20個ほど考えてみた。そして、それらを大きく三つの要因に分類した。

その三つというのが、経験的要因、性格的要因、状況的要因である。それらがどのようなものなのか、それぞれの要因について説明をしていく。まず状況的要因は、いままでのカラオケの利用の仕方や利用回数、また部活経験といったような、その人自身の過去の経験が選曲や歌唱の方法に影響を与えるもののことである。次に性格的要因は、対人コミュニケーションが好きか嫌い、リーダー気質かどうかなどその人自身の性格が選曲や歌唱の方法に影響を与えるもののことである。そして状況的要因は、その場にいるメンバーや、その中での自分の立ち位置といったいわゆる「人」と、残り時間や利用時間といった「時間」が選曲や歌唱の方法に影響を与えるもののことである。

今回は、最初に考えたあるあるをこのように 3 つに分類したものから自分が特に気になったものを 3 つの要因の代表例として 3 つずつピックアップし、それをもとに仮説を立てた。

その仮説が以下のものである。

「カラオケによく行く人ほど採点機能を入れる」(経験的要因)

「ひとりカラオケに行ったことがある人は、連続で曲を入れることが多い」(経験的要因)

「採点機能を利用することが多い人ほど、カラオケにおいてしゃくりやビブラートなどの技術を使うことが出来る」(経験的要因)

「リーダーシップのある人はみんなで歌える曲を選ぶことが多い」(性格的要因)

「集団行動が嫌いな人は、みんなで歌える曲を選ぶことが少ない」(性格的要因)

「残り時間が少なくなった時の行動は、男女で違いがある」(性格的要因)

「初めて歌う曲は仲の良い人と行くときに歌う」(状況的要因「人」)

「大人数でカラオケに行くときはアニソン・ボカロをあまり歌わない」(状況的要因「人」)

「残り時間が少なくなると、みんなで歌える曲を選ぶ」(状況的要因「時間」)

私は今回これらの仮説もとに、経験的・性格的・状況的要因が実際に選曲、歌唱行動に影響を及ぼすのかを調べるため調査を行った。

また、他にも選曲、歌唱行動に影響を及ぼすものがあるかもしれないと考え、質問の中にはテレビ番組の利用状況や Youtube の利用状況などを問う質問も混ぜた。

今回の調査では、各要因につき仮説が 3 分の 2 以上証明されればその要因は実際にカラオケ行動に影響を及ぼしているとする。

この調査で得られた結果をもとに、カラオケという場において、どのような環境が人々のカラオケ行動へ影響を及ぼすのかという事を考えてみたい。

2. 調査方法

2-1. 調査研究の経緯

| | |
|--------|-------------|
| 4~7 月 | 調査テーマ討論 |
| 8~11 月 | 調査テーマ決定 |
| 12 月 | 調査票作成 |
| 1 月 | 本調査実施 |
| 2 月 | 集計・分析、報告書作成 |

2-2. 調査の概要

2-2-1. 調査の意図

大学生を対象に環境が及ぼすカラオケ行動への影響を調査する。

2-2-2. 調査対象者と方法

調査対象

文教大学湘南キャンパス学生

2016年度秋学期 「サブカルチャー論」、「アニメーション制作 A」受講生

調査時期

2017年1月10日、1月13日

配布数

200枚

回収数

151枚

有効回答数

116枚

回収率

76%

調査方法

質問紙による自記式の集合調査を授業時に実施

主な質問項目

- ・カラオケの利用方法
「カラオケの利用頻度」、「採点機能の有無」、「カラオケに行くメンバー」等
- ・カラオケにおける自身の行動
- ・カラオケの残り時間が少なくなったときを想定した質問
- ・その人の性格について
「コミュニケーション能力」、「部活経験」等
- ・メディアの利用状況
- ・その人のパーソナルについて
「性別」、「部活動」、「アルバイト」

3. 調査結果

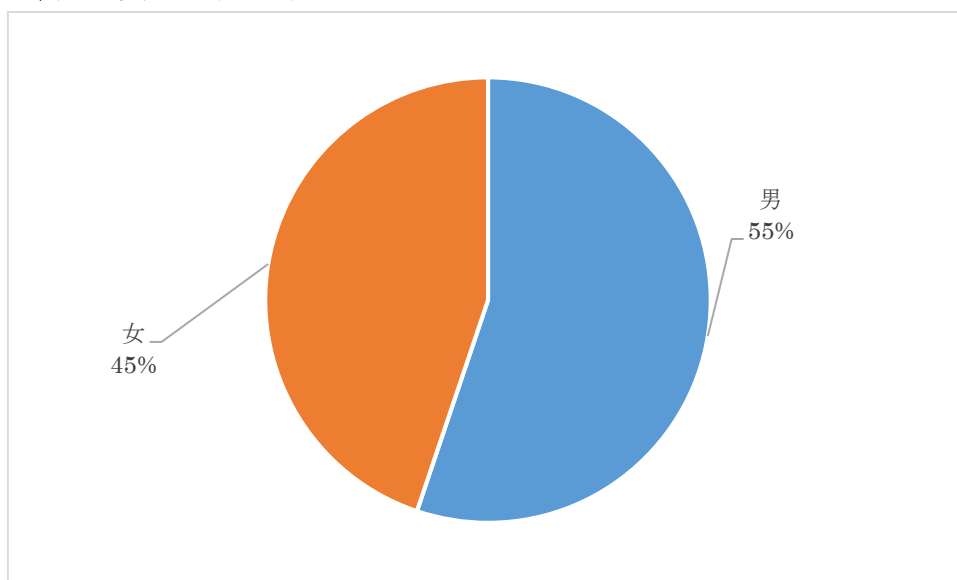
3-1. 調査対象者について

まず、今回の回答者の性別ごとの割合は、「男」55.2%、「女」44.8%（図表-2）となっており、今回の回答者は少し男性の方が多かった。

高校時代の部活については、「運動部」42.2%、「文化部」37.9%、「所属していなかった」19.8%であった。

現在アルバイトをしているかどうかについては、「している」68.1%、「していない」31.9%であった。

図表-2 性別 (n=116)



3-2. メディアについて

テレビをどのくらい視聴しているかについては、「4時間以上」8.6%、「1~3時間」40.5%、「1時間以下」34.5%、「視聴していない」16.4%となっており、1~3時間視聴していると回答した人が最も多かった。

テレビについての話を人とすることがあるかについては、「よくある」15.5%、「たまにある」44.0%、「あまりない」28.4%、「ない」12.1%となっており、半分以上の人が人とテレビの話をすることがあると回答していた。

最後に、Youtubeをどのくらい視聴しているかについては、「毎日」43.1%、「週3~4回」31.0%、「週1回」13.8%、「月に数回」6.9%、「視聴していない」5.2%となっており、多くの人が、高頻度でYoutubeを見ているということが分かる。

3-3. カラオケの利用方法

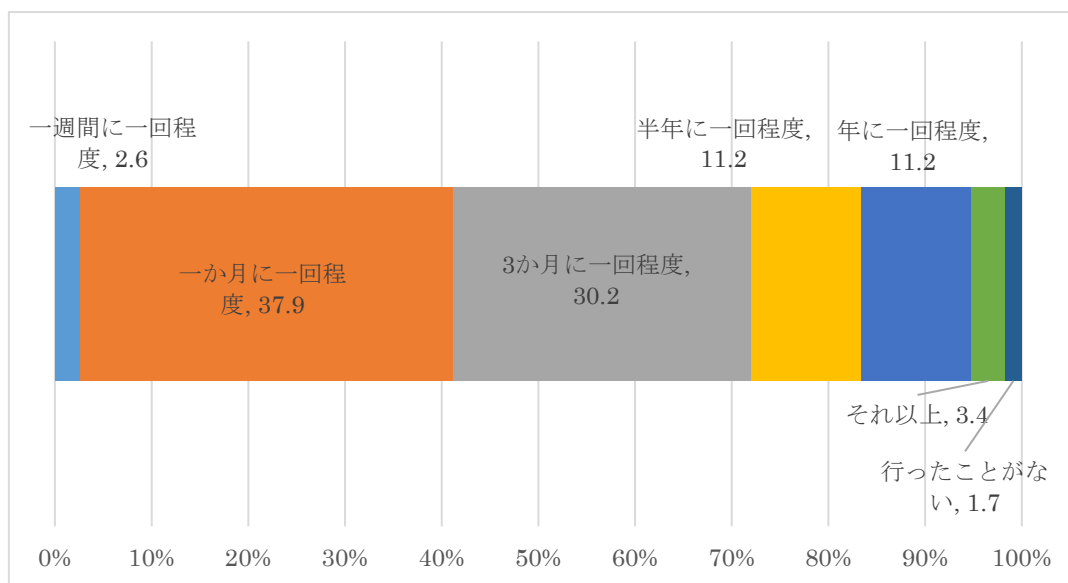
大学生のカラオケ利用頻度を図表-3 に示す。グラフを見ると、「一週間に一回程度」2.6%、「一か月に一回程度」37.9%、「三か月に一回程度」30.2%、「半年に一回程度」11.2%、「年に一回程度」11.2%、「それ以上」3.4%、「行ったことがない」1.7%となっている。

ここで、「一週間に一回程度」、「一か月に一回程度」、「三か月に一回程度」と回答した者までをよく行く人、「半年に一回程度」と回答した者をほどほどに行く人、「年に一回程度」、「それ以上」と回答した人をあまり行かない人と定めた。

すると、「一週間に一回程度」が2.6%、「一か月に一回程度」が37.9%、「三か月に一回程度」が30.2%で、それらすべてを合計すると70.7%と全体の約7割の人がカラオケによく行っているという事が明らかになった。

また「行ったことがない」と回答した人が全体の1.7%であることから、ほとんどの人がカラオケを利用したことがあると言える。

図表-3 カラオケ利用頻度 (n=116)



採点機能を使うことが多いかについては、「多い方だ」62.9%、「少ない方だ」37.1%となっていることから、カラオケを利用したことがある人の半分以上が採点機能を使うことが多いということが分かる。

カラオケの採点で、90点以上出したことがあるかどうかについては、「はい」60.3%、「いいえ」39.7%となっていることから、半分以上の人がカラオケで高得点を出したことがあると分かる。

こぶしやビブラーなどの技術を使いこなすことができるかについては、「できる」6.0%、「少しできる」31.0%、「あまりできない」35.3%、「できない」27.6%となっていることから、全体

的にできない人の割合の方が多いことが分かった。

ひとりカラオケに行ったことがあるかについては、「はい」47.4%、「いいえ」50.9%となっており、意外にも最近普及し始めているひとりカラオケに行ったことがある人は全体の半分ほどしかいないことが分かった。

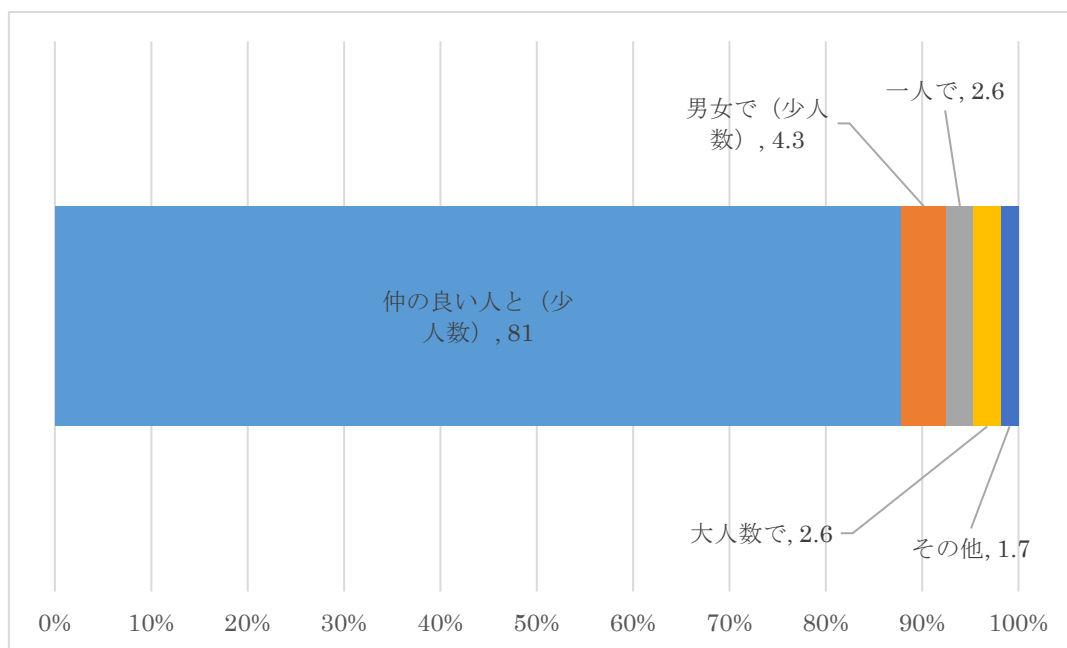
ひとりカラオケの頻度については、「一週間に一回程度」1.7%、「一月に一回程度」9.5%、「三か月に一回程度」11.2%、「半年に一回程度」9.5%、「年に一回程度」11.2%、「それ以外」6.0%、「行ったことがない」が50.0%となっている。

図表-4は、カラオケに行くメンバーについてまとめたグラフである。

グラフを見ると、「仲の良い人と（少人数）」81.0%、「男女で（少人数）」4.3%、「目上の人と（少人数）」0%、「一人で」2.6%、「大人数で」2.6%、「その他」1.7%となっている。

このことから、カラオケには仲の良い人と行くことが圧倒的に多いことが分かった。

図表-4 カラオケ利用メンバー



3-4. メンバーとカラオケにおける自身の行動

カラオケと一緒に行くメンバーによって自身の行動が変化するかを調べるために、質問項目ごとに「仲の良い人と（少人数）」、「男女で（少人数）」、「目上の人と（少人数）」、「一人で」、「大人数で」、「当てはまらない」という選択肢を設け、複数回答形式で調査を行った。

図表-5はその結果の割合を示したものをまとめた表である。

この表をみると、自分の好きな歌を歌うことが多いかという質問では、「仲の良い人と（少人数）」76.7%、「男女で（少人数）」13.8%、「目上の人と（少人数）」5.2%、「一人で」30.2%、「大人数で」7.8%、「当てはまらない」5.2%となっている。このことから、自分の好きな歌は、仲の

良い人と行く時や、一人で行く時に歌う傾向にあるということが分かる。

有名な曲を歌うことが多いかという質問では、「仲の良い人と（少人数）」44.0%、「男女で（少人数）」19.8%、「目上の人と（少人数）」11.2%、「一人で」6.9%、「大人数で」18.1%、「当てはまらない」21.6%となっている。ここから、一人で行く時は、他の状況に比べて有名な曲を歌うことが少ないということが分かる。

後奏カットをすることが多いかという質問では、「仲の良い人と（少人数）」27.6%、「男女で（少人数）」5.2%、「目上の人と（少人数）」3.4%、「一人で」15.5%、「大人数で」6.0%、「当てはまらない」43.1%となっている。ここから、後奏カットの機能を使用しない人が意外と多いということが分かる。

図表-5

| 項目 | 仲の良い人と (少人数) | 男女で (少人数) | 目上の人と (少人数) | 一人で | 大人数で | 当てはまらない |
|-----------------------------|-----------------|--------------|----------------|-----------|------------|-----------|
| 1. JPOP を多く歌うことが多い | 55.2 % | 19.8 % | 12.1 % | 19.8 % | 16.4 % | 15.5 % |
| 2. 洋楽を多く歌うことが多い | 10.3 % | 0.9% % | 0% % | 5.2% % | 0.9% % | 66.4 % |
| 3. アニソン・ボカロを多く歌うことが多い | 61.2 % | 11.2% % | 0.9% % | 20.7 % | 7.8% % | 21.6 % |
| 4. 初めて歌う曲を入れることが多い | 48.3 % | 2.6% % | 1.7% % | 25.9 % | 2.6% % | 19.8 % |
| 5. 一番最初に曲を入れることが多い | 22.4 % | 4.3% % | 0% % | 18.1 % | 4.3% % | 42.2 % |
| 6. 自分の好きな歌を歌うことが多い | 76.7 % | 13.8 % | 5.2% % | 30.2 % | 7.8% % | 5.2% % |
| 7. 手拍子や合いの手などで盛り上げる 事が多い | 35.3 % | 7.8% % | 6.9% % | 0.9% % | 12.9 % | 35.3 % |
| 8. 採点機能を使うことが多い | 54.3 % | 7.8% % | 4.3% % | 23.3 % | 4.3% % | 24.1 % |
| 9. 盛り上がる曲を歌うことが多い | 44.0 % | 13.8 % | 4.3% % | 4.3% % | 18.1 % | 22.4 % |
| 10. 複数人で歌うことが多い | 33.6 % | 7.8% % | 1.7% % | 0.9% % | 12.9 % | 31.0 % |
| 11. 有名な曲を歌うことが多い | 44.0 % | 19.8 % | 11.2% % | 6.9% % | 18.1 % | 21.6 % |
| 12. 順番を守って歌うことが多い | 59.5 % | 17.2 % | 11.2% % | 6.9% % | 16.4 % | 14.7 % |
| 13. 後奏カットをすることが多い | 27.6 % | 5.2% % | 3.4% % | 15.5 % | 6.0% % | 43.1 % |
| 14. 歌わないことが多い | 6.9% % | 2.6% % | 6.0% % | 1.7% % | 11.2% % | 56.0 % |

次に、メンバーは関係なしで、カラオケに行った時の自身の行動についていくつか質問を作り、回答してもらった。

カラオケに行った際、みんなで歌うことが多いかという質問では、「多い方だ」12.9%、「どちらかといえば多い方だ」27.6%、「どちらかといえば少ない方だ」30.2%、「少ない方だ」24.1%となっている。ここから、みんなで歌うというひとは半分くらいであるということが分かる。

カラオケに行った際、みんなで歌える曲を選ぶことが多いかという質問では、「多い方だ」12.9%、「どちらかといえば多い方だ」25.9%、「どちらかといえば少ない方だ」26.7%、「少ない方だ」34.5%となっている。ここから、みんなで歌える曲を選ぶという人は半分にも満たないということが分かる。

カラオケに行った際、最後の曲はみんなで歌うことが多いかという質問では、「多い方だ」23.3%、「どちらかといえば多い方だ」25.0%、「どちらかといえば少ない方だ」14.7%、「少ない方だ」37.1%となっている。ここから、最後の曲はみんなで歌うという人は半分くらいであるということが分かる。

カラオケに行った際、連続で曲を入れて歌うことが多いかという質問では、「多い方だ」4.3%、「どちらかといえば多い方だ」11.2%、「どちらかといえば少ない方だ」18.1%、「少ない方だ」66.4%となっている。ここから、連続で曲を入れるという人はほとんどいないということが分かる。

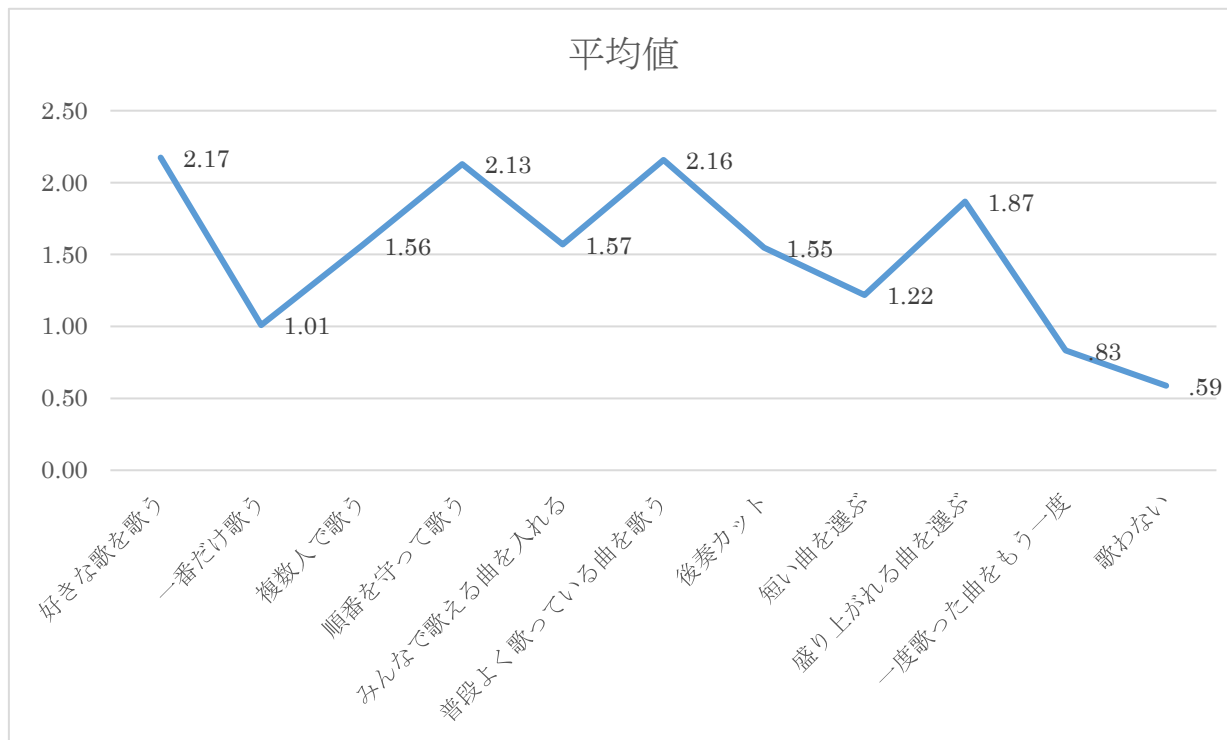
3-5. 残り時間とカラオケにおける自身の行動

カラオケの残り時間がカラオケ行動に影響を与えるかを調べるため、回答者にカラオケの残り時間が少しになった状況を想定してもらい、それに沿った質問項目をいくつか作成した。各項目には3＝「当てはまる」、2＝「やや当てはまる」、1＝「あまり当てはまらない」、0＝「当てはまらない」の四つの選択肢を設け、段階評定の形式で調査を行った。

それぞれの質問項目の平均値を計算し、グラフにしたものが図表-6である。

グラフを見ると、「好きな歌を歌う」、「順番を守って歌う」、「普段よく歌っている曲を歌う」という質問項目は、平均的に「やや当てはまる」から「当てはまる」と回答されていることが分かる。また、対照的に「一番だけ歌う」、「短い曲を選ぶ」、「一度歌った曲をもう一度歌う」という質問項目は、平均的に「あまり当てはまらない」から「当てはまらない」と回答されていることが分かる。

図表-6



3-6. その人自身のパーソナリティについて

回答者の性格がカラオケ行動に影響するかを調べるため、回答者のパーソナルについて聞く質問をいくつか作成した。

普段、代表的な役割をすることが多いかという項目では、「はい」14.7%、「いいえ」85.3%となっており、代表的な役割をすることが多いという人はほとんどいなかった。

人とコミュニケーションをとるのが得意かという項目では、「得意な方だ」7.8%、「どちらかといえば得意な方だ」18.1%、「どちらともいえない」36.2%、「どちらかといえば苦手な方だ」19.0%、「苦手な方だ」19.0%となっており、得意という人よりも、苦手という人のほうが多いということが分かる。

集団行動をするのが好きかという項目では、「好きな方だ」4.3%、「どちらかといえば好きな方だ」18.1%、「どちらともいえない」37.1%、「どちらかといえば嫌いな方だ」21.6%、「嫌いな方だ」19.0%となっており、好きという人よりも、嫌いだという人のほうが多いということが分かる。

一人で行動するのが好きかという項目では、「好きな方だ」37.1%、「どちらかといえば好きな方だ」38.8%、「どちらともいえない」19.0%、「どちらかといえば嫌いな方だ」4.3%、「嫌いな方だ」0.9%となっており、好きだという人が、嫌いだという人よりも圧倒的に多いということが分かる。

3-7. 仮説の検証

ここからは、仮説の検証を行っていく。

まず、カラオケに行った時、採点機能を入れることは多いかどうかについて聞いたところ、「多い方だ」と答えた人が 62.9%、「少ない方だ」と答えた人が 37.1%であった。

採点機能を入れることが多いかどうかに対して、カラオケ利用の頻度による差が見られるかどうかを検討するため、カイ 2 乗検定を行った。その結果、5%水準で有意な関連が見られた ($X^2=11.966$ 、 $df=5$ 、 $p<.05$)。

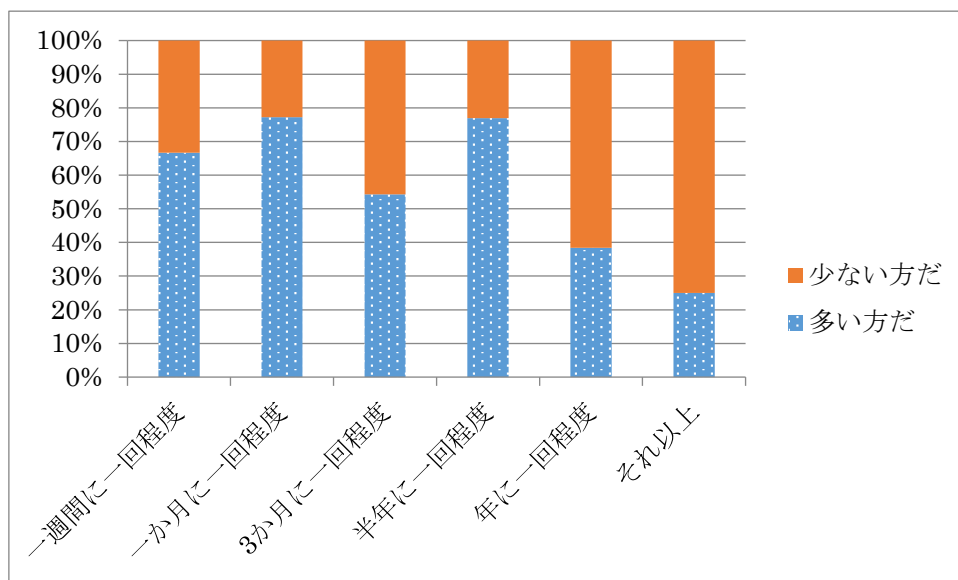
図表-7 は、その結果をグラフにしたもので、図表-8 は、頻度と採点機能 のクロス表である。

図表-7 のグラフを頻度別に見ると、カラオケによく行く人である「一週間に一回程度」、「一か月に一回程度」、「三か月に一回程度」の項目では、採点機能を入れることが多い方だと回答した人の割合が少ない方だと回答した人の割合を上回っている。また、ほどほどに行く人である「半年に一回程度」の項目でも、採点機能を入れることが多い方だと回答した人の割合が少ない方だと回答した人の割合を上回っている。一方で、あまり行かない人である「年に一回程度」、「それ以上」の項目では採点機能を入れることが「少ない方だ」と回答した人の割合が「多い方だ」と回答した人の割合を上回っているという結果になった。

ここから、カラオケにあまり行かない人に比べ、良く行く人・ほどほどに行く人は採点機能を入れていることが多いということが分かる。

これにより、「カラオケによく行く人ほど採点機能を入れる」という仮説は支持された。

図表-7



図表-8

頻度と採点機能 のクロス表

| | 多い方だ | 少ない方だ | 合計 |
|----------|--------------|--------------|----------------|
| 一週間に一回程度 | 2 66.70% | 1 33.30% | 3 100.00% |
| 一か月に一回程度 | 34 77.30% | 10 22.70% | 44 100.00% |
| 3か月に一回程度 | 19 54.30% | 16 45.70% | 35 100.00% |
| 半年に一回程度 | 10 76.90% | 3 23.10% | 13 100.00% |
| 年に一回程度 | 5 38.50% | 8 61.50% | 13 100.00% |
| それ以上 | 1 25.00% | 3 75.00% | 4 100.00% |
| 行ったことがない | 0 0.00% | 2 100.00% | 2 100.00% |
| 合計 | 71 62.30% | 43 37.70% | 114 100.00% |

次に、ひとりカラオケに行った経験がある人は、連続で曲を入れることが多いかどうかを検討するために、t 検定を行った。その結果、有意差は見られなかった ($t=.152$ 、 $df=113$ 、 $p>.05$)。これにより、「ひとりカラオケに行ったことがある人は、連続で曲を入れることが多い」という仮説は支持されなかった。

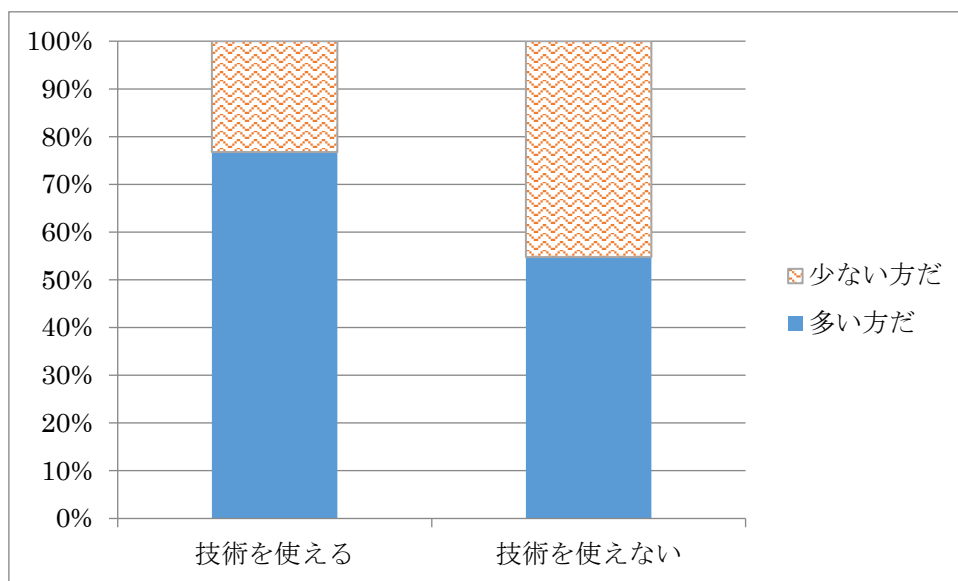
次に、採点機能の利用と、「ビブラート」や「しゃくり」などの技術の有無の関連を検討するため、カイ 2 乗検定を行った。その結果、5%水準で有意な関連が見られた ($X^2=5.589$ 、 $df=1$ 、 $p<.05$)。

図表-9 は、その結果をグラフに表したもので、図表-10 は、採点機能と技術を使用することが可能かのクロス表である。

図表-9 のグラフを見ると、技術を使うことが出来ると回答した人の割合は、採点機能を入れると回答していた人が 70%以上と、普段採点機能を入れない人に比べ圧倒的に多くなっていることが分かる。

これにより、「採点機能を利用することが多い人ほど、カラオケにおいてしゃくりやビブラートなどの技術を使うことが出来る」という仮説は支持された。

図表-9



図表-10

採点機能と技術を使えるか のクロス表

| | できる | 少しできる | あまりできない | できない | 合計 |
|-------|------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 多い方だ | 7 9.60% | 26 35.60% | 26 35.60% | 14 19.20% | 73 100.00% |
| 少ない方だ | 0 0.00% | 10 23.30% | 15 34.90% | 18 41.90% | 43 100.00% |
| 合計 | 7 6.00% | 36 31.00% | 41 35.30% | 32 27.60% | 116 100.00% |

カラオケにおける自身の行動

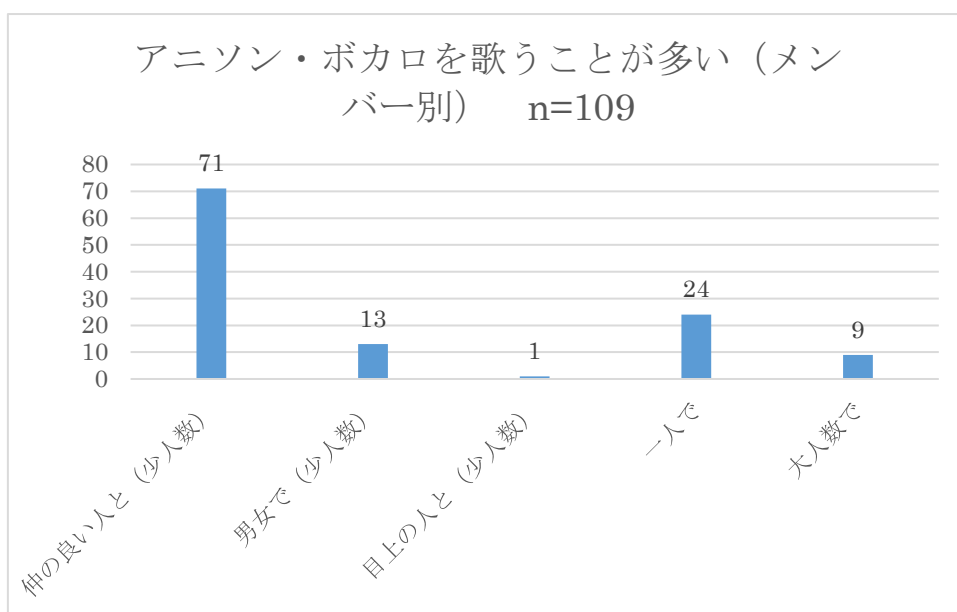
回答者のカラオケにおける行動が、一緒に行ったメンバーによって変わるのかについて調べるため、質問を作成した。ここでは、各質問ごとに「仲の良い人と (少人数)」、「男女で (少人数)」、「目上の人と (少人数)」、「一人で」、「大人数で」、「当てはまらない」の6つの回答欄を作成し、当てはまるものすべてに丸を付けてもらうという形で調査を行った。各質問の内容は、カラオケにおける選曲や歌唱方法に関するものである。

図表-11は、質問「アニソン・ボカロを歌うことが多い」の回答をまとめ、グラフにしたものである。回答数はすべての項目で109である。

このグラフを見ると、「仲の良い人と（少人数）」が65.1%。「男女で（少人数）」が11.9%。「目上の人と（少人数）」が0.9%。「一人で（少人数）」が22.0%。「大人数で」が8.3%となっている。カラオケでアニソン・ボカロを歌うのは、仲の良い人という時が圧倒的に多く、次いで一人で歌う時が多いという結果になった。ここから、アニメやボカロ曲には世代や性別、好みなどで偏りが出てしまいやすいためか、大人数や目上の人、異性など気を遣うような相手と行く際にはアニメ・ボカロ曲はあまり歌われず、仲の良い人や一人にいる時など気負わないときに好まれることが分かった。

これにより、「大人数でカラオケに行くときはアニソン・ボカロをあまり歌わない」という仮説は支持された。また、大人数に加えて目上の人、男女で行くときにも同じことが起こるといふ結果も得ることが出来た。

図表-11



図表-12は、質問「初めて歌う曲を入れることが多い」の回答をまとめ、グラフにしたものである。回答数はすべての項目で103である。

このグラフを見ると、「仲の良い人と（少人数）」が54.3%。「男女で（少人数）」が2.9%。「目上の人と（少人数）」が1.9%。「一人で（少人数）」が29.1%。「大人数で」が2.9%となっている。

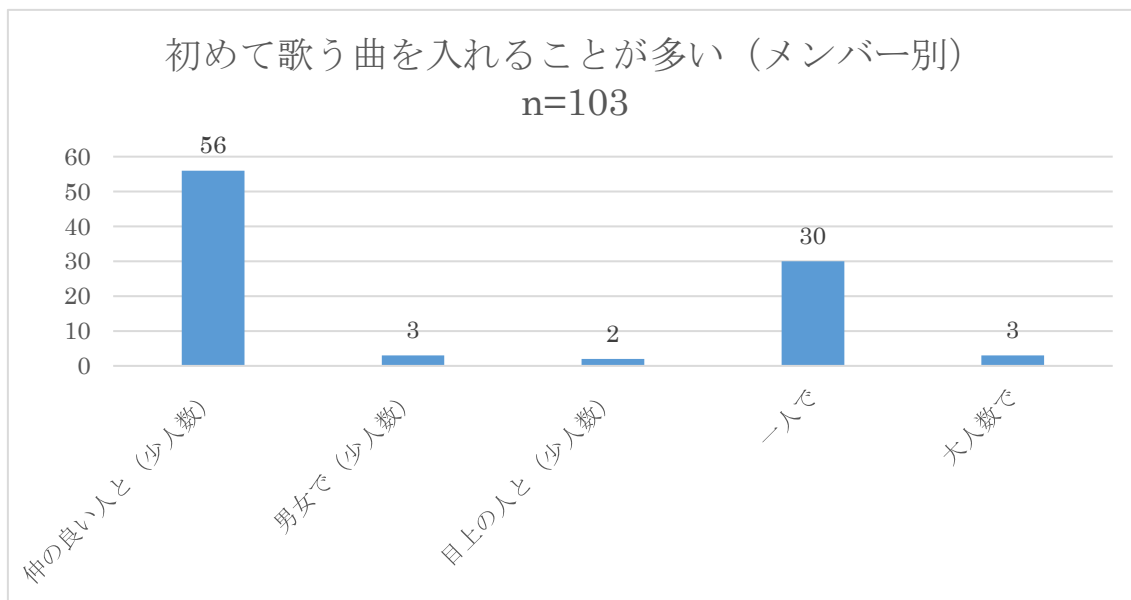
カラオケで初めて歌う曲を入れるのは「仲の良い人という時」と、「一人にいる時」が他の三つと大きく差をつけていることが分かる。

この結果から、初めて歌う曲は自身がないこともあってか、一人にいる時や仲の良い人とい

る時など、練習ができる場で歌われることが多いことが読み取れた。

これにより、「初めて歌う曲は仲の良い人と行くときに歌う」という仮説は支持された。また、一人で行く時にも初めて歌う曲を入れることが多いという結果も得ることが出来た。

図表-12



カラオケの残り時間が少なくなったときの行動

回答者のカラオケの残り時間が少なくなったときの行動について調べるため、残り時間が少なくなったときを想定した質問項目を作成し、3=「当てはまる」、2=「やや当てはまる」、1=「あまり当てはまらない」、0=「当てはまらない」の4段階評定形式で調査を行った。

図表-13は、通常のカラオケ利用の時とカラオケの残り時間が少なくなったときの「カラオケに行った際、みんなで歌える曲を選ぶことが多いですか?」という質問に対する回答を表にしたものである。

通常のカラオケ利用の時は、1=「多い方だ」、2=「どちらかといえば多い方だ」、3=「どちらかといえば少ない方だ」、4=「少ない方だ」の4段階評定形式になっている。

表を見ると、通常の時々の平均値は2.83となっており、「どちらかといえば少ない方だ」寄りの回答が平均的であることが分かる。

また、残り時間が短くなった時の平均値は1.57となっており、「やや当てはまる」寄りの回答が平均的であることが分かる。

図表-13の結果から、みんなで歌える曲は、通常はそこまで選曲されることは多くないが、一方で残り時間が短くなると多少なりとも選曲されやすくなる傾向があることが分かる。

これにより、「残り時間が少なくなると、みんなで歌える曲を選ぶ」という仮説は支持された。

図表-13

| | 度数 | 最小値 | 最大値 | 平均値 |
|--------------|-----|-----|-----|------|
| みんなで歌える曲を選曲 | 116 | 1 | 4 | 2.83 |
| みんなで歌える曲を入れる | 116 | 0 | 3 | 1.57 |

「カラオケにおいて、残り時間が短くなった時の自身の行動」について、バリマックス回転を用いて主成分分析による因子分析を行った。その結果、4つの因子が析出された。

図表-14は、その結果を表したものである。

第1の因子として、「みんなで歌える曲を入れる」、「複数人で歌う」、「盛り上がる曲を選ぶ」の「盛り上げ」の因子である。

第2の因子として、「自分の好きな歌を歌う」、「普段よく歌っている曲を歌う」、「順番を守って歌う」、「一度歌った曲をもう一度入れる」の「習慣」の因子である。

第3の因子として、「一番だけ歌う」、「後奏カットをする」、「一曲が短い曲を選ぶ」の「時間配慮」の因子である。

第4の因子として、「歌わない」の「歌わない」の因子である。

図表-14 因子分析結果

| | 因子 1 | 因子 2 | 因子 3 | 因子 4 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|
| みんなで歌える曲を入れる | 0.904 | -0.027 | 0.232 | -0.028 |
| 複数人で歌う | 0.887 | 0.023 | 0.17 | 0.01 |
| 盛り上がる曲を選ぶ | 0.736 | 0.2 | 0.305 | -0.169 |
| 好きな歌を歌う | -0.022 | 0.814 | 0.246 | -0.137 |
| 普段よく歌っている曲を歌う | 0.099 | 0.734 | 0.157 | -0.305 |
| 順番を守って歌う | 0.039 | 0.683 | -0.015 | 0.08 |
| 一度歌った曲をもう一度 | 0.313 | 0.522 | -0.434 | 0.409 |
| 一番だけ歌う | 0.244 | 0.014 | 0.767 | 0.086 |
| 後奏カット | 0.254 | 0.216 | 0.668 | 0.175 |
| 短い曲を選ぶ | 0.34 | 0.125 | 0.477 | -0.147 |
| 歌わない | -0.149 | -0.163 | 0.15 | 0.84 |

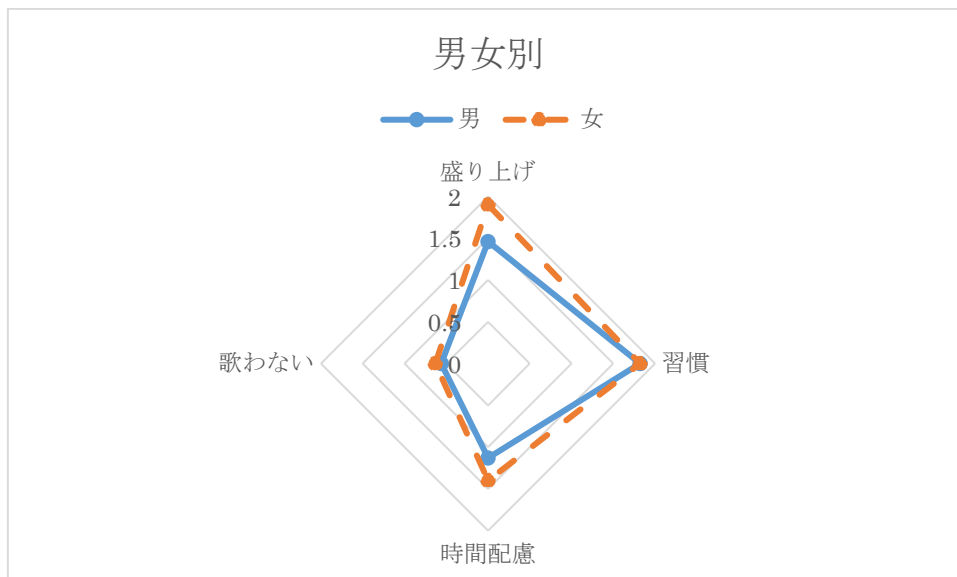
図表-15から図表-20は第1因子を構成している「みんなで歌える曲を入れる」、「複数人で歌う」、「盛り上がる曲を選ぶ」の3項目の平均値をグラフ化したものである。以下第2因子から第4因子まで同様である。

図表-15は、平均値を男女別に示したものである。結果を見てみると、第1因子である「盛り

上げ」において有意な差が見られた。

「盛り上げ」に関しては、男性の平均値が 1.46 で、女性の平均値が 1.9 であった。男性の方が女性に比べてカラオケの場で盛り上げることが多いという事が分かる。

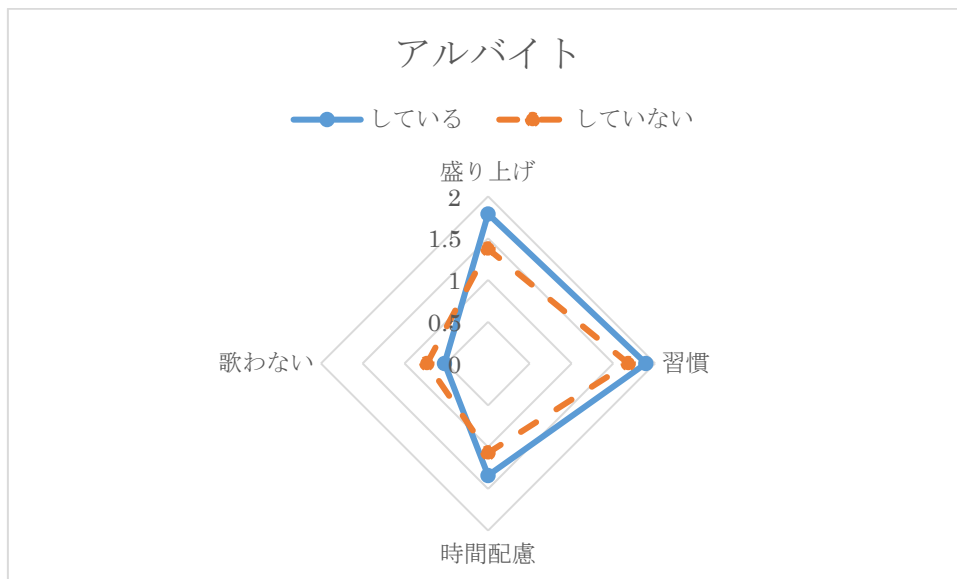
図表-15



図表-16 は、現在アルバイトしているかどうかの回答別に平均値を示したものである。結果を見てみると、第1因子である「盛り上げ」において有意な差が見られた。

「盛り上げ」に関しては、「している」人の平均値が 1.79 で、「していない」人の平均値が 1.37 であった。アルバイトをしていない人のほうが、している人に比べてカラオケにおいて盛り上げることが多いという事が分かる。

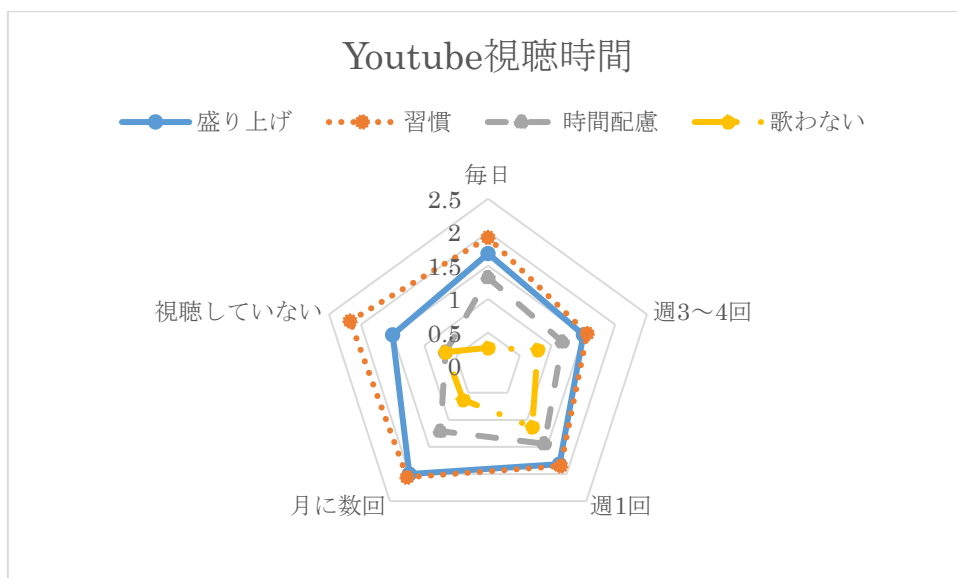
図表-16



図表-17 は、Youtube の視聴時間の頻度別に平均値を示したものである。結果を見てみると、第 4 因子である「歌わない」において有意な差が見られた。

「歌わない」に関しては、「毎日」視聴している人の平均値が 0.27 で、「週 3~4 回」視聴している人の平均値が 0.78、「週 1 回」視聴している人の平均値が 1.13、「月に数回」視聴している人の平均値が 0.63、「視聴していない」人の平均値が 0.67 であった。Youtube を毎日視聴している人はカラオケにおいて歌わない事が最も多いということが分かる。

図表-17

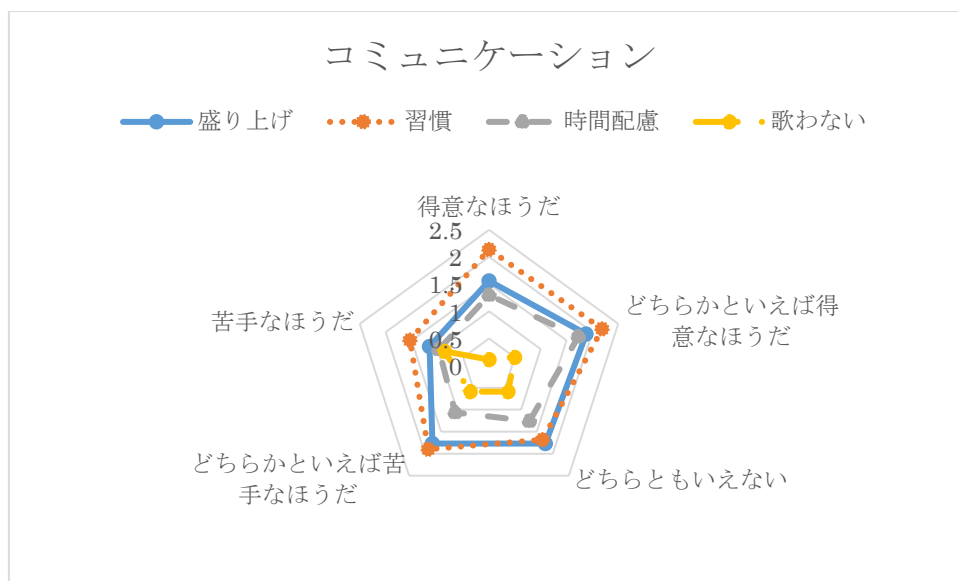


図表-18は、コミュニケーションをとるのが好きかどうかの回答別に平均を示したものである。結果を見てみると、第2因子である「習慣」と、第3因子である「時間配慮」において有意な差が見られた。

「習慣」に関しては、「得意な方だ」という人の平均値が 2.14 で、「どちらかといえば得意な方だ」という人の平均値が 2.19、「どちらともいえない」という人の平均値が 1.68、「どちらかといえば苦手な方だ」という人の平均値が 1.9、「苦手な方だ」という人の平均値が 1.53 であった。人とコミュニケーションをとるのが苦手な方だという人はカラオケにおいて習慣的な行動をすることが最も多いという事が分かる。

「時間配慮」に関しては、「得意な方だ」という人の平均値が 1.3 で、「どちらかといえば得意な方だ」という人の平均値が 1.73、「どちらともいえない」という人の平均値が 1.26、「どちらかといえば苦手な方だ」という人の平均値が 1.06、「苦手な方だ」という人の平均値が 0.97 であった。人とコミュニケーションをとるのが苦手な方だという人はカラオケにおいて時間に配慮した行動をすることが最も多いという事が分かる。

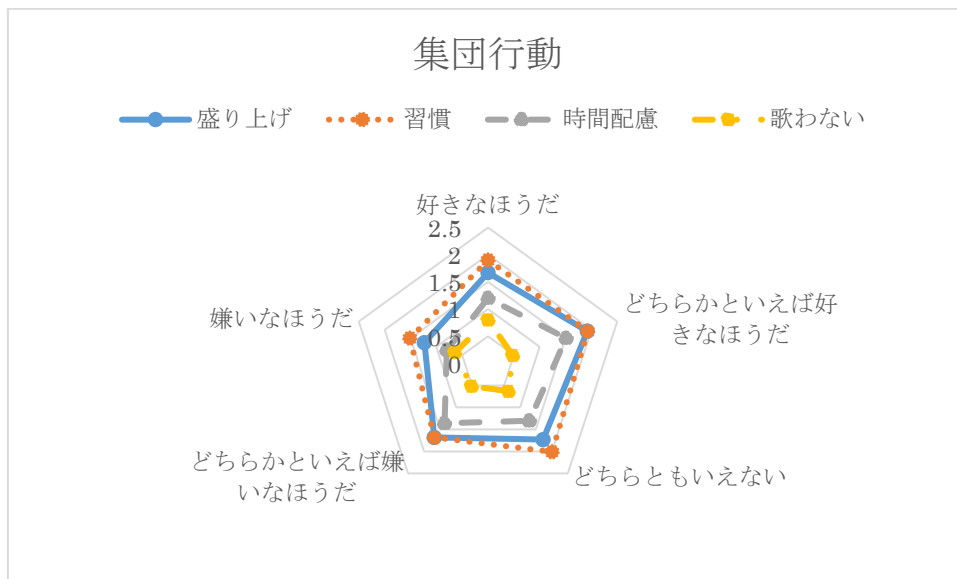
図表-18



図表-19は、集団行動が好きかどうかの回答別に平均値を示したものである。結果を見てみると、第3因子である「時間配慮」において有意な差が見られた。

「時間配慮」に関しては、「好きな方だ」という人の平均値が 1.2 で、「どちらかといえば好きな方だ」という人の平均値が 1.51、「どちらともいえない」という人の平均値が 1.3、「どちらかといえば嫌いな方だ」という人の平均値が 1.36、「嫌いな方だ」という人の平均値が 0.8 であった。集団行動が嫌いな方だという人がカラオケにおいて最も時間に配慮して行動することが多いという事が分かる。

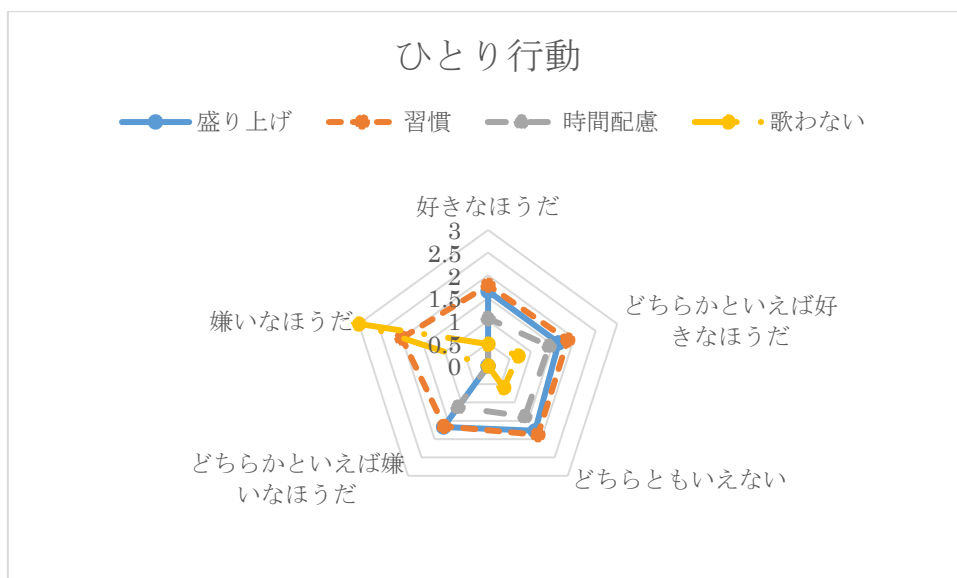
図表-19



図表-20 は、ひとり行動が好きかどうかの回答別に平均値を示したものである。結果を見ると、第4因子である「歌わない」において有意な差が見られた。

「歌わない」に関しては、「好きな方だ」という人の平均値が 0.48 で、「どちらかといえば好きな方だ」という人の平均値が 0.7、「どちらともいえない」という人の平均値が 0.59、「どちらかといえば嫌いな方だ」という人の平均値が 0、「嫌いな方だ」という人の平均値が 3 であった。ひとり行動がどちらかといえば嫌いな方だという人がカラオケにおいて最も歌わないことが多いという事が分かる。

図表-20



その人のパーソナリティについて

リーダーシップのある人はみんなで歌える曲を選ぶことが多いかどうかを検査するために、t 検定を行った。

その結果、有意差は見られなかった ($t=-1.27$ 、 $df=114$ 、 $p>.05$)。

このことから、「リーダーシップのある人はみんなで歌える曲を選ぶことが多い」という仮説は支持されなかった。

次に、残り時間が少なくなった時の行動は、男女による差が見られるかどうかを検査するため、t 検定を行った。

その結果、2 つの項目で 1%水準の有意な差が見られた。1%水準で有意であった項目は「複数人で歌う」($t=-2.893$ 、 $df=114$)、「みんなで歌える曲を入れる」($t=-2.835$ 、 $df=114$) で、であった。

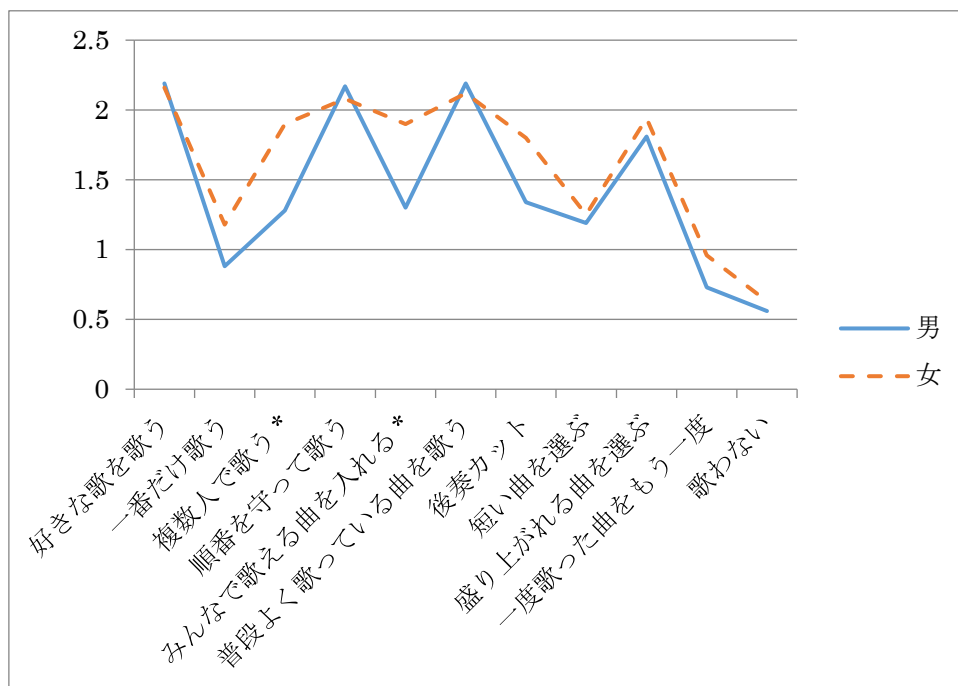
図表-21 は、残り時間が少なくなった時の行動は、男女による差が見られるかどうかを検査するため、t 検定を行った結果をグラフにしたものである。

*がついている項目が、有意差が出たものである。

有意な結果を見ると、残り時間が短くなった際、男性はあまり複数人では歌わず、女性は複数人で歌うことが多いことが分かる。また、残り時間が短くなった際、女性はみんなで歌える曲を入れることが多いが、男性は少ないという事も分かる。

これにより、あまり多くはなかったものの、有意差が出ている物が確かにあったことから「残り時間が少なくなった時の行動は、男女で違いがある」という仮説は支持された。

図表-21



注) *がついている項目が、有意差が出たものである。

次に、集団行動が嫌いな人は、みんなで歌える曲を選ぶことが少ないかどうかを検査するために「あなたは集団行動をするのが好きですか？」という質問と「カラオケに行った際、みんなで歌える曲を選ぶことが多いですか？」という質問を掛け合わせ、カイ 2 乗検定を行った。その結果、有意な関連は見られなかった ($X^2=6.261$ 、 $df=3$ 、N.S.)。

これにより、「集団行動が嫌いな人は、みんなで歌える曲を選ぶことが少ない」という仮説は支持されなかった。

メディアの利用状況

最後に、仮説にはなかったが、他にどういったものがカラオケ行動に影響を与えるため用意した「あなたは一日に平均してテレビをどのくらい視聴していますか?」、「友人や仕事仲間とテレビ番組についての話をすることがありますか?」、「あなたは Youtube をどのくらい視聴していますか?」の 3 つの質問項目を分析にかけてみたところ、有意差が見られたものがあったのでその結果を載せる。

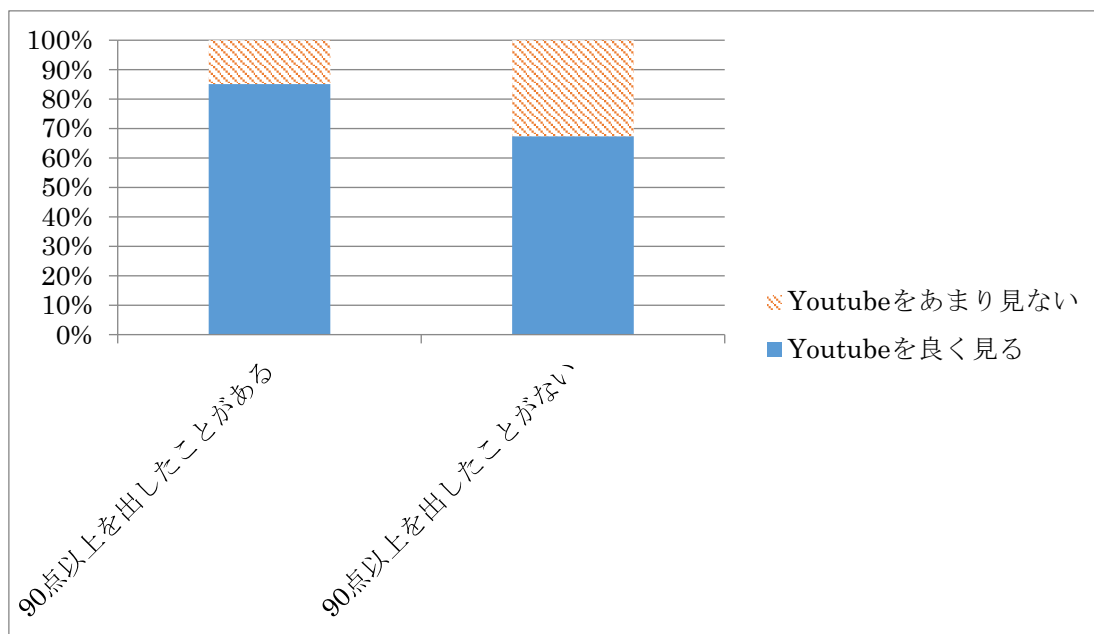
図表-22 は、Youtube の視聴頻度がカラオケで 90 点以上を出すことに影響を及ぼすかを検討するため、カイ 2 乗検定を行った結果、5%水準で有意な関連が見られた ($X^2=4.774$ 、 $df=1$ 、 $p<.05$) のでそれをグラフにしたものである。また、図表-23 は Youtube 視聴頻度と 90 点以上のクロス表である。

図表-22 のグラフを見ると、カラオケで 90 点以上を出したことがある人の 8 割以上が Youtube

を良く見ている人であることが分かる。

これにより、「Youtube を良く見る人は、歌がうまい」という事が証明された。

図表-22



図表-23

Youtube 視聴頻度と 90 点以上 のクロス表

| | はい | いいえ | 合計 |
|-----|--------------|--------------|----------------|
| 多い | 57 66.30% | 29 33.70% | 86 100.00% |
| 少ない | 10 41.70% | 14 58.30% | 24 100.00% |
| 合計 | 67 60.90% | 43 39.10% | 110 100.00% |

4. まとめと考察

本研究の目的は、カラオケにおける選曲や歌唱の方法について、どのような環境が人々のカラオケ行動へ影響を与えるのか考えることだった。

今回は、カラオケに影響を及ぼすと考えられる環境を 3 つの要因に分類し、実際それらが本当にカラオケにおける歌唱・選曲の行動に影響を与えているのかを調査した。

その結果、以下のような結果を得ることが出来た。

今回は、各要因が影響しているかどうかを測る基準として、各要因につき仮説が 3 分の 2 以上証明されればその要因は実際にカラオケ行動に影響を及ぼしているとした。

まず、経験的要因について。これについては 3 つある仮説のうち「カラオケによく行く人ほど採点機能を入れる」、「採点機能を利用することが多い人ほど、カラオケにおいてしゃくりやビブラートなどの技術を使うことが出来る」の二つの仮説が証明された。このことから、少なくとも「カラオケ利用頻度」と「採点機能の利用頻度」は経験的要因としてカラオケにおける歌唱方法に影響を与えているという事になるので、経験的要因は実際にカラオケ行動に影響を与えていると言ってよいだろう。

次に、性格的要因について。これについては 3 つある仮説のうち「残り時間が少なくなった時の行動は、男女で違いがある」の仮説しか証明されなかった。このことから、性格的要因はあまりカラオケにおける行動に影響を与えていないという事になる。

次に、状況的要因について。これについては 3 つある仮説のうち「初めて歌う曲は仲の良い人と行くときに歌う」、「大人数でカラオケに行くときはアニソン・ボカロをあまり歌わない」、「残り時間が少なくなると、みんなで歌える曲を選ぶ」のすべての仮説が証明された。このことから、状況的要因は実際にカラオケ行動に影響を与えていると言ってよいだろう。

さらに、今回自分の考えた要因以外の要因があるかもしれないと思い、作成した質問を用い分析した結果、「Youtube を良く見る人は、歌がうまい」という結果が得られた。Youtube の視聴もカラオケ行動に影響を与えていると言えるのかもしれない。

今回の調査では、調査をするにあたり、各要素から仮説をピックアップしてしまったため、要因ごとには完全に正確な結果が得られたとは言い難いが、カラオケ行動に影響を及ぼす要因として、過去のカラオケ利用方法などの経験的なもの、メンバーや残り時間などの状況的なもの、Youtube が関係していることは分かった。

ここから、カラオケにおいてはやはりその人を取り巻く様々な環境が歌い方や曲目の選び方に影響を与えていると言えるだろう。

参考文献

- 1) カラオケ—Wikipedia、2016年12月13日閲覧
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AB%E3%83%A9%E3%82%AA%E3%82%B1>
- 2) Googirl 若者に人気の一人カラオケ＝“ヒトカラ”人気のワケとは！？ 画像引用、2016年12月13日閲覧
<http://googirl.jp/entame-2/1209karaoke375/>
- 3) AllAbout 一人カラオケ愛好者が増えている3つの理由、2016年12月13日閲覧
<https://allabout.co.jp/gm/gc/446559/>
- 4) いろんな声の出し方 ひとりカラオケが流行る7つの理由
<http://study-voice.com/hitori-karaoke.html> 2016年12月13日閲覧
- 5) カラオケ白書
<http://www.karaoke.or.jp/05hakusyoo/p1.php> 2016年12月13日閲覧
- 6) ROCKETNEWS24 【あるある】カラオケでありがちな項目 50
<http://rocketnews24.com/2015/08/17/620788/> 2016年12月15日閲覧

カラオケ環境に関する調査

2016年12月

調査項目作成・実施
文教大学情報学部メディア表現学科
「メディア調査研究法Ⅲ」
調査員氏名：西野颯希
担当教員：日吉昭彦

[ご記入にあたってのお願い]

1. 本調査はカラオケ環境に関する調査をすることを目的としています。
2. 調査票には、必ず調査票を受け取ったご本人がご回答・ご記入ください。
3. 該当する質問には、すべてお答えください。
4. アンケートの結果は、表やグラフの形で数値として表現しますので、他の方が集計結果を見たときに特定の個人がどのような回答をしたのかわかることはありません。どうぞありのままをお答えください。
5. お答えは、それぞれの問いの指示に従って、当てはまる番号に○をつけてください。問の番号に沿ってお答えください。
6. ご記入は、黒の筆記用具でお願いいたします。黒であれば、ボールペンでも鉛筆でも構いません。また、回答を訂正する場合は、消しゴムや×印を用い、訂正したことを明示してください。

問1 カラオケにはどれくらいの頻度で行きますか？

1. 一週間に一回程度 2.6 2. 一か月に一回程度 37.9 3. 3か月に一回程度 30.2
4. 半年に一回程度 11.2 5. 年に一回程度 11.2 6. それ以上 3.4 7. 行ったことがない 1.7

問2 カラオケに行った時、採点機能を入れることは多いですか？

1. 多い方だ 62.9 2. 少ない方だ 37.1

問3 カラオケの採点で、90点以上を出したことがありますか？

1. はい 60.3 2. いいえ 39.7

問4 「こぶし」、「ビブラート」、「しゃくり」などの技術を使いこなすことができますか？

1. できる 6.0 2. 少しできる 31.0 3. あまりできない 35.3 4. できない 27.6

問5 ひとりカラオケに行った事がありますか？

1. はい → 問5-1 47.4 2. いいえ → 問6 50.9

問5-1 ひとりカラオケにはどれくらいの頻度で行きますか？

1. 一週間に一回程度 1.7 2. 一か月に一回程度 9.5 3. 3か月に一回程度 11.2
4. 半年に一回程度 9.5 5. 年に一回程度 11.2 6. それ以外 6.0

問6 カラオケに行くことが一番多いメンバーは次のうちどれですか？

| | | |
|----------------------|------------------|------------------|
| 1. 仲の良い人と (少人数) 81.0 | 2. 男女で (少人数) 4.3 | 3. 目上の人と (少人数) 0 |
| 4. 一人で 2.6 | 5. 大人数で 2.6 | 6. その他 1.7 () |

問7 カラオケに行ったときの自分の行動について当てはまる状況に○をしてください。
(複数回答可)

| 項目 | 仲の良い人と (少人数) | 男女で (少人数) | 目上の人と (少人数) | 一人で | 大人数で | 当てはまらない |
|-------------------------|-----------------|--------------|----------------|------|------|---------|
| 1. JPOPを多く歌うことが多い | 55.2 | 19.8 | 12.1 | 19.8 | 16.4 | 15.5 |
| 2. 洋楽を多く歌うことが多い | 10.3 | 0.9 | 0 | 5.2 | 0.9 | 66.4 |
| 3. アニソン・ボカロを多く歌うことが多い | 61.2 | 11.2 | 0.9 | 20.7 | 7.8 | 21.6 |
| 4. 初めて歌う曲を入れることが多い | 48.3 | 2.6 | 1.7 | 25.9 | 2.6 | 19.8 |
| 5. 一番最初に曲を入れることが多い | 22.4 | 4.3 | 0 | 18.1 | 4.3 | 42.2 |
| 6. 自分の好きな歌を歌うことが多い | 76.7 | 13.8 | 5.2 | 30.2 | 7.8 | 5.2 |
| 7. 手拍子や合いの手などで盛り上げる事が多い | 35.3 | 7.8 | 6.9 | 0.9 | 12.9 | 35.3 |
| 8. 採点機能を使うことが多い | 54.3 | 7.8 | 4.3 | 23.3 | 4.3 | 24.1 |
| 9. 盛り上がる曲を歌うことが多い | 44.0 | 13.8 | 4.3 | 4.3 | 18.1 | 22.4 |

| | | | | | | |
|-------------------|------|------|------|------|------|------|
| 10. 複数人で歌うことが多い | 33.6 | 7.8 | 1.7 | 0.9 | 12.9 | 31.0 |
| 11. 有名な曲を歌うことが多い | 44.0 | 19.8 | 11.2 | 6.9 | 18.1 | 21.6 |
| 12. 順番を守って歌うことが多い | 59.5 | 17.2 | 11.2 | 6.9 | 16.4 | 14.7 |
| 13. 後奏カットをすることが多い | 27.6 | 5.2 | 3.4 | 15.5 | 6.0 | 43.1 |
| 14. 歌わないことが多い | 6.9 | 2.6 | 6.0 | 1.7 | 11.2 | 56.0 |

問8 カラオケに行った際、みんなで歌うことが多いですか？

1. 多いほうだ 12.9 2. どちらかといえば多いほうだ 27.6
3. どちらかといえば少ないほうだ 30.2 4. 少ないほうだ 24.1

問9 カラオケに行った際、みんなで歌える曲を選ぶことが多いですか？

1. 多いほうだ 12.9 2. どちらかといえば多いほうだ 25.9
3. どちらかといえば少ないほうだ 26.7 4. 少ないほうだ 34.5

問10 カラオケに行った際、最後の曲はみんなで歌うことが多いですか？

1. 多いほうだ 23.3 2. どちらかといえば多いほうだ 25.0
3. どちらかといえば少ないほうだ 14.7 4. 少ないほうだ 37.1

問11 カラオケに行った際、連続で曲を入れて歌うことは多いですか？

1. 多いほうだ 4.3 2. どちらかといえば多いほうだ 11.2
3. どちらかといえば少ないほうだ 18.1 4. 少ないほうだ 66.4

問12 以下の質問は、カラオケの残り時間があと少しになった場面を想像してお答えください。

| 項目 | 当てはまる | やや当てはまる | あまり当てはまらない | 当てはまらない |
|--------------------------|--------|---------|------------|---------|
| 1. 自分の好きな歌を歌う | 3 53.4 | 2 23.3 | 1 8.6 | 0 13.8 |
| 2. 一番だけ歌う | 3 12.9 | 2 22.4 | 1 16.4 | 0 47.4 |
| 3. 複数人で歌う（複数人いる場合） | 3 29.3 | 2 25.9 | 1 16.4 | 0 28.4 |
| 4. 順番を守って歌う（複数人いる場合） | 3 54.3 | 2 19.8 | 1 10.3 | 0 15.5 |
| 5. みんなで歌える曲を入れる（複数人いる場合） | 3 29.3 | 2 25.9 | 1 17.2 | 0 27.6 |
| 6. 普段よく歌っている曲を歌う | 3 48.3 | 2 29.3 | 1 10.3 | 0 11.2 |
| 7. 後奏カットをする | 3 34.5 | 2 18.1 | 1 11.2 | 0 33.6 |
| 8. 一曲が短い曲を選ぶ | 3 16.4 | 2 25.0 | 1 21.6 | 0 36.2 |
| 9. 盛り上がる曲を選ぶ | 3 36.2 | 2 31.9 | 1 11.2 | 0 19.0 |
| 10. 一度歌った曲をもう一度入れる | 3 11.2 | 2 12.9 | 1 22.4 | 0 51.7 |
| 11. 歌わない | 3 7.8 | 2 9.5 | 1 15.5 | 0 65.5 |

問 13 あなたは普段バイトやサークル、授業などで代表的な役割をすることが多いですか？

1. はい 14.7 2. いいえ 85.3

問 14 あなたは人とコミュニケーションをとるのが得意ですか？

1. 得意なほうだ 7.8 2. どちらかといえば得意なほうだ 18.1 3. どちらともいえない 36.2
4. どちらかといえば苦手なほうだ 19.0 5. 苦手なほうだ 19.0

問 15 あなたは集団行動をするのが好きですか？

1. 好きなほうだ 4.3 2. どちらかといえば好きなほうだ 18.1 3. どちらとも言えない 37.1
4. どちらかといえば嫌いなほうだ 21.6 5. 嫌いなほうだ 19.0

問 16 あなたは一人で行動するのが好きですか？

1. 好きなほうだ 37.1 2. どちらかといえば好きなほうだ 38.8 3. どちらとも言えない 19.0
4. どちらかといえば嫌いなほうだ 4.3 5. 嫌いなほうだ 0.9

問 17 あなたの性別を教えてください。

1. 男 55.2 2. 女 44.8

問 18 高校時代所属していた部活を教えてください。

1. 運動部 42.2 2. 文化部 37.9 3. 所属していなかった 19.8

問 19 あなたは現在、アルバイトをしていますか？

1. している 68.1 2. していない 31.9

問 20 あなたは一日に平均してテレビをどのくらい視聴していますか？

1. 4時間以上 8.6 2. 1～3時間 40.5 3. 1時間以下 34.5
4. 視聴していない 16.4

問 21 友人や仕事仲間とテレビ番組についての話をすることがありますか？

1. よくある 15.5 2. たまにある 44.0 3. あまりない 28.4 4. ない 12.1

問 22 あなたは Youtube をどれくらい視聴していますか？

1. 毎日 43.1 2. 週 3～4回 31.0 3. 週 1回 13.8 4. 月に数回 6.9
5. 視聴していない 5.2

質問は以上になります。ご協力ありがとうございました。